八　潮　市

令和７年１月１７日

〈報道発表資料〉

教育部　文化財保護課
担当　課長　髙山
直通　048-997-6666
E-mail:bunkazai@city.yashio.lg.jp

第５２回企画展「八潮はじまりのムラ」

１月 25 日（土）から３月９日（日）まで、八潮市立資料館（八潮市南後谷 763 番地 50）において、第 52 回企画展／東部地区文化財担当者会 40 周年記念リレー展示「八潮はじまりのムラ」を開催します。

１　開催の目的

東部地区文化財担当者会が共通テーマとして調査研究してきた東部地区の奈良時代・平安時代について、その研究成果を広く市民の皆様に知っていただくことを目的に本展覧会を開催します。

２　内容

今からおよそ 1200 年前の平安時代、八條地区に一つの集落が誕生し、八潮での人びとの生活がここからはじまりました。どんなものを使い、どのようなくらしをしていたのか、近隣市町の情報も交えて紹介します。

３　関連事業

⑴　担当職員による展示解説
第１回　２月１日（土）午後２時～3 時
第２回　３月２日（日）午後２時～3 時

⑵　東部地区文化財担当者会 40 周年記念リレー講演会
「考古学から埼玉県東部地区の奈良時代・平安時代を考える」
２月 23 日（日）午後１時 30 分～午後５時
定員　70 名
申込　１月 15 日（水）より資料館窓口・電話・電子申請で受付

４　見解

平安時代は色鮮やかな十二単や寝殿造の建物など貴族の雅な生活をイメージしがちですが、都から遠く離れた八潮周辺では、人びとはどのようなくらしをしていたのか、八條遺跡での調査成果を中心に紹介します。

５　添付資料

第 52 回企画展／東部地区文化財担当者会 40 周年記念リレー展示
「八潮はじまりのムラ」チラシ

東部地区文化財担当者会40周年記念リレー展示
都鳥が見た古代　埼玉県東部地区の奈良時代・平安時代

これは始まりのものがたり。
いざ、一二〇〇年前の八潮へ。

八潮 はじまりのムラ

八潮市立資料館　第52回企画展

2025
1/25▸3/9

YASHIO MUSEUM

開館時間　9：00 ～ 17：00
休 館 日　月曜日（祝日は開館）、2/12、2/25
入 館 料　無料

展覧会HP

都鳥のみーた

八潮 はじまりのムラ

中川低地に位置する八潮では、いつ頃からこの地に人が住み始めたのかはっきりしませんが、1200 年前の集落跡が八條遺跡で発見されています。平安時代、彼らはたしかにここに住居を構え、田畑を耕し、漁をして生活していました。ここは「八潮はじまりのムラ」です。東部地区文化財担当者会の調査成果を交えながら、八潮における奈良時代・平安時代のくらしに迫ります。

文字から見えてくる古代

八潮市
八條遺跡出土
刻書土器「正金」

モノから見えてくる古代

春日部市
小渕山下遺跡出土
南比企産須恵器

春日部市
貝の内遺跡出土
国分寺瓦

八潮市
八條遺跡出土
置きカマド

のぞいてみよう！

八潮はじまりのムラ

関連イベント

展示解説会（申込不要）

第1回　2月1日（土）14:00 ～ 15:00
第2回　3月2日（日）14:00 ～ 15:00

東部地区文化財担当者会40周年記念リレー講演会
「考古学から埼玉県東部地区の
奈良時代・平安時代を考える」

日時：2月23日(日) 13:30 ～ 17:00
講師：春日部市 鬼塚知典 / 杉戸町 守谷健吾
行田市 篠田泰輔 / 白岡市 杉山和徳
幸手市 油布憲昭 / 八潮市 関 絵美
場所：八潮市立資料館　会議室・学習室
定員：70 名(申込順)
申込：電話、窓口または電子申込(1/15～)

電子申込はコチラ

共催：東部地区文化財担当者会

交通案内

「草加駅東口」～「手代橋」バス停下車 徒歩5分
「八潮駅北口」～「後谷住宅前」または「南後谷」バス停下車 徒歩3分

YASHIO MUSEUM
八潮市立資料館
埼玉県八潮市大字南後谷763番地50
048-997-6666
bunkazai@city.yashio.lg.jp